

文化財 せんだい

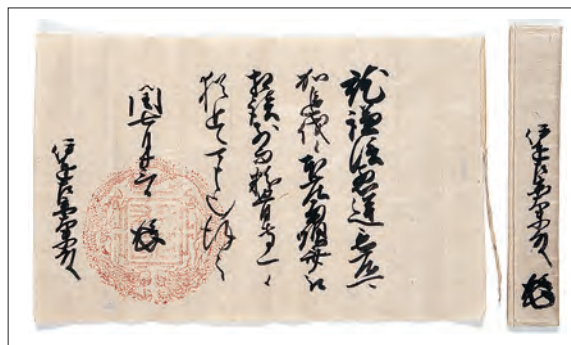
No. 127

令和2年(2020年)8月発行
仙台市教育委員会文化財課
仙台市青葉区上杉一丁目5-12
上杉分庁舎 10階
〒980-0011 Tel:022-214-8893
仙台市文化財課 検索

「伊達家文書」と「伊達家印章」が 重要文化財に指定されます

仙台市博物館所蔵の伊達家寄贈文化財は、昭和26年に旧仙台藩主伊達家から寄贈された古文書・古記録・絵画・工芸品などの多岐にわたる資料群です。今回はその資料群の中から「伊達家文書」と「伊達家印章」が重要文化財指定の答申を受けました。

仙台市博物館の「伊達家文書」は、伊達家に伝来した約11,300通(和歌などの書跡類を除く)の古文書群です。今回は鎌倉時代から初代藩主伊達政宗(1567～1636)の時代までの大部分にあたる1,046通が指定されます。この中には、天正18年(1590)の豊臣秀吉の奥羽仕置以前の文書約600通が含まれています。鎌倉～室町時代の伊達氏と朝廷・幕府との関わりを示す文書をはじめ、伊達政宗が近隣諸大名や豊臣秀吉らとやり取りした書状などがあり、中世の東北地方を研究する上で第一級の史料群です。



織田信長朱印状 伊達輝宗宛
天正5年(1577) 仙台市博物館所蔵

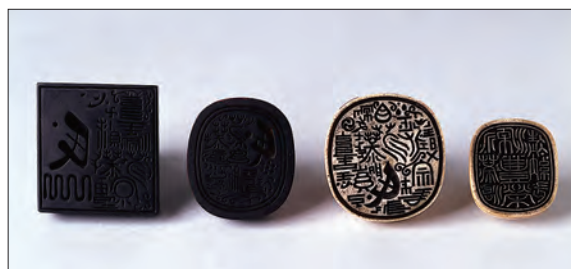
キーワード：【重要文化財】

古文書や書跡、絵画、建造物などの有形文化財のうち特に重要なもの。文化庁の文化審議会の審査を経て文部科学大臣が指定する。

織田信長の朱印がおされた書状。信長は米沢城主伊達輝宗(政宗の父)に対し、越後の本庄繁長と連携して上杉謙信を討つよう、強く要請しています。

「伊達家印章」は、伊達家に伝来した印章のうち127顆(印章の単位)と印譜(印影を集めたもの)44通が指定されます。印章は、5代藩主伊達吉村を除き、初代政宗から13代慶邦まで12人の印章が残っています。

藩主が家臣に対して発給する知行宛行状などにおされた公印、書画におされた私印、木製の花押印など多種多様な貴重なものが揃っています。さらに、伊達政宗が慶長遣欧使節を派遣した際、ローマ教皇へ宛てた書状におされた印章など、歴史的な意義が非常に高いものも含まれています。



伊達政宗所用印章 仙台市博物館所蔵

左端の印章が慶長18年(1613)に出されたローマ教皇宛書状におされています。

キーワード：【印章と花押】

印章は印・判・ハンコのこと。花押は署名の代わりに使われたサインのこと。花の模様似ていることから花押と呼ばれた。

キーワード：【慶長遣欧使節】

1613年に伊達政宗が、スペイン、ローマなどに派遣した支倉常長らの使節。当時、スペインの植民地だったメキシコとの貿易やキリスト教宣教師の派遣などを求めて交渉した。



鳥山米穀店店舗兼主屋が

国の有形文化財として登録されます

「鳥山米穀店」(宮城野区原町)は、天保7年(1836)創業と伝えられる米穀商で、現在も営業を続けています。店舗兼主屋は明治7年(1874)頃の建築で、仙台市街地で現存例の少ない明治初期の町家です。街道に面して木造切妻造平屋建て一部二階建ての店舗が建ち、背後に平屋建ての主屋が接続しています。当初の構造をよく保って保存状態が良く、内部に通り土間がないなど、旧仙台藩領の町家の特徴が見られます。江戸時代の「原町御米蔵」に始まり、昭和8年の仙台米穀事務所設置まで、米の集積地として発展してきた原町の歴史を現代に伝えています。令和2年3月に、国の登録有形文化財の答申を受けました。



鳥山米穀店店舗兼主屋

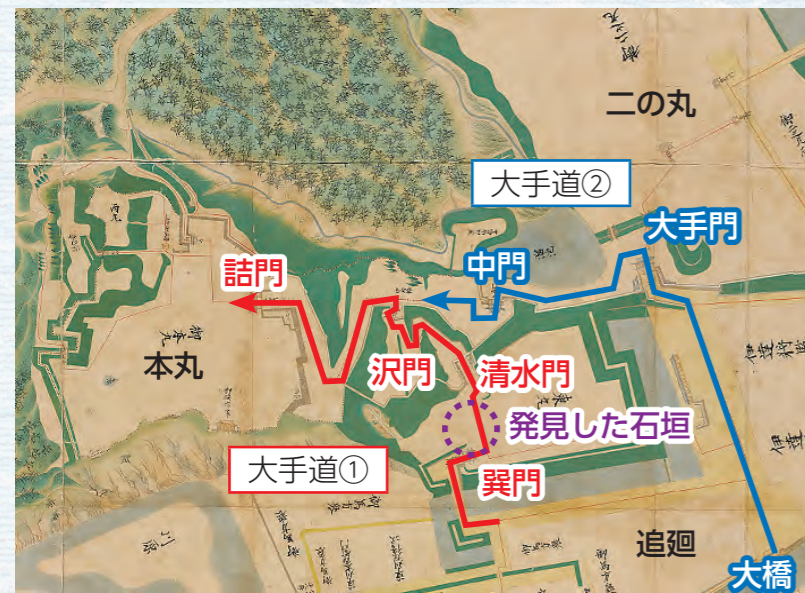
キーワード：【切妻造】
本を開いて伏せたような形の屋根のこと。「妻」と呼ばれる側面を切った形に由来する。

シリーズ～仙台城跡特集～ 第1回

このコーナーでは、市民の皆様から大きな関心が寄せられている仙台城跡の調査結果等を、3回にわたって紹介します。

仙台城の二つの大手道

仙台城には、性格の異なる二つの大手道(城の本丸へいたる主要な登城路)があります。一つは、追廻から巽門へ入り、清水門、沢門を経て本丸へいたるルートです(大手道①)。道筋が複雑に折れ曲がり、戦のための高い防御性を備えており、伊達政宗が築城当初に利用した大手道と考えられています。もう一つは大橋から大手門に入り中門を経て本丸へいたるルートです(大手道②)。こちらは、近世城郭としての城の威容や機能性を備えており、より見栄えを意識した大手道といえます。



仙台城下絵図にみる二つの大手道
市指定文化財「仙台城下五層卦絵図」(部分) 仙台市博物館所蔵に一部加筆

巽門跡周辺で行った登城路跡の調査では、昨年度、巽門から清水門へ続く石垣を新たに発見しました。政宗が築城した仙台城の姿を皆さんにお伝えできるよう今後も調査を継続し、整備を進めていきたいと考えています。



新たに発見した石垣

たんけん 探検! せんだい 仙台の遺跡 発掘調査!!

小学校6年生のふみゆきさんとひろみさんは、担任のもとやま先生と発掘現場の見学をしています。

太白区東郡山にある
きためじょうあと
「北目城跡」の
見学をするよ!



キーワード：【いせき】
むかしの人が生活していたあとが見つかるばしょのこと。

キーワード：【はくつちようさ】
じめんの中にうまっているいせきを、きかいや道具を使ってほって、調べること。

もとやま先生
発掘調査作業状況(南から) 令和2年5月撮影

仙台には780か所くらいの遺跡があるんだよ！その中の北目城跡に来ています。

ひろみさん
えー？仙台城には行ったことがあるから知ってるけど、ここにも住んでいたんですか？

そうなんだよ。1600年の関ヶ原の戦いのころから、仙台城に引越すまでの間、住んでいたんだ。

平成4～5年の調査では刀や火縄銃の弾、伊達氏の家紋が入った漆のおわんなどが見つかったよ。

ふみゆきさんとひろみさん
こんにちは！ふみゆきとひろみです。よろしくお願ひします!!
ここは、どんな遺跡なのですか？

せのおさん
こんにちは。仙台市文化財課のせのおです。よろしくね。
ここは、「北目城跡」といって、昔、伊達政宗が住んでいたところなんだよ。

見つかった時の脇差

うるし えもん かもん
漆絵椀(伊達氏家紋の三引両文が描かれる)

ふみゆきさん
すごーい！本物の刀だ！
そういえば関ヶ原の戦いは、教科書にも書いてありました。

ひろみさん
ところで、今回の発掘調査では何か見つかりましたか？

せのおさん
昔のお城のまわりの堀の跡が見つかったんだよ。

堀跡(東から) 令和2年5月撮影

堀跡(南から) 令和2年5月撮影

ひろみさん
すごく深い堀ですね。作業している人の身長よりも深いですね。

せのおさん
そうですね。お城の堀は敵の侵入を防ぐための施設なので…、
だから深いんだ！

ふみゆきさん
とても勉強になりましたね。教科書にも日本各地の遺跡が紹介されています。帰ったら見てみましょう。

調査結果は、次号以降の「文化財せんだい」で紹介したり、秋の「文化財展」などで展示したりする予定です。

文化財課の地域・学校を対象とする事業

出前授業・出前講座

市内の学校や市民の皆様を対象に、ご要望に応じて文化財課職員を派遣して実施しています。

昨年度(令和元年度)は以下のテーマで実施しました。

<出前授業>

縄文・弥生時代、戦国～江戸時代(社会)、地域の歴史(総合)
仙台城ガイド(総合・特活)

文化財課が管理している実際の遺物を持っていき、授業で活用しています。学区内の遺跡や歴史を紹介する授業も可能です。



<出前講座>

京ノ中遺跡(太白区)、仙台の遺跡、仙台城、
瑞鳳殿、地域の歴史

その地域ならではの内容を絞ったものから幅広く概要的なものまで、ご要望のテーマで講座を行っています。



職場体験学習 等

職場体験学習等は、各学校の要望に応じて文化財課が行っている仕事の体験学習・実習の場として文化財課所管施設や実際の発掘現場等で学んでいただくものです。

小中学校の体験学習では、働くことの意義や大切さを学ぶとともに、発掘調査に係る作業や遺物の取り扱いなど、実習を通して学んでいきます。また、大学の授業の一環として実習等も行っています。



その他文化財課では、地域や学校のご要望に応じて様々な事業を行っております。
お気軽にお問い合わせください(表紙上部記載)。

今年度の主な発掘調査(実施・実施予定)の遺跡

- ・北目城跡(太白区)5月～
- ・仙台城跡(青葉区)5月～
- ・長町駅東遺跡(太白区)5月～
- ・郡山遺跡(太白区)8月～
- ・中在家南遺跡(若林区)6月～
- ・山田上ノ台遺跡(太白区)10月～

調査の結果は次号以降にご紹介します。

- ・新型コロナウイルスの流行状況により、当課の事業、イベント等につきましては中止や延期となる可能性があります。最新の情報は当課ホームページやお電話等でご確認ください(表紙上部記載)。